

2023年11月1日

学校法人 西鉄学園
専門学校西鉄国際ビジネスカレッジ
校長 椎葉 小夜子

「自己評価及び学校関係者評価結果（令和4年度版）」 報告

学校法人西鉄学園 専門学校西鉄国際ビジネスカレッジでは、令和4年度の自己点検・自己評価を実施し、本校規程に基づき学校関係者評価委員会を開催いたしましたので、ここに学校教育法施行規則第189条に則して「自己評価及び学校関係者評価結果（令和3年度版）」を公表いたします。

学校関係者評価委員会からのご意見を真摯に受け止め、教育力の更なる向上、より良い学校運営を目指し、教職員一同努力して参ります。

今後とも、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■学校関係者評価委員

	氏名	所属・役職
企業・団体	江里口 愛	THE BASICS FUKUOKA 支配人
	山本 周史	株式会社西鉄ホテルズ 西鉄グランドホテル・ソラリア西鉄ホテル福岡 副総支配人
	水城 弘幸	西鉄旅行株式会社 総務部 部長
	松浦 幸平	株式会社JALスカイ九州 取締役 総務部長
	佐竹 恵一	株式会社JALグランドサービス九州 総務部 総務グループ長
	有隅 基樹	JR九州サービスサポート株式会社 常務取締役 鉄道事業本部長
	伊賀上 恵子	公益財団法人福岡観光コンベンションビューロー 事務局長
	三浦 芳徳	公益財団法人産業雇用安定センター 福岡事務所 参与
	平野 孝幸	高等学校校長経験者
	松藤 大助	日本郵便株式会社 竹下郵便局 局長（卒業生）
事務局	椎葉 小夜子	理事 校長
	伊藤 潤	副校長（教務部長兼）
	佐伯 伸	総務部長
	田中 友加利	教務部長 兼 鉄道科 学科長
	長野 美穂	ホテル・ブライダル科 学科長
	牟田口 真理子	国際ホテルマネジメント科 学科長
	原田 歩	エアライン科 学科長

自己評価及び学校関係者評価結果（2022 年度版）

2023 年 11 月 1 日公開

評価項目	自己評価	学校関係者評価
<p>(1) 教育理念・目的・育成人材像</p> <p>○理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 理念等の達成に向け、特色ある教育活動に取り組んでいるか 2. 特色ある職業実践教育に取り組んでいるか 	<ul style="list-style-type: none"> ● 各科特色のある教育機材の整備に取り組んでいる。 ● 施設に限りがあり教育機材の充実には至っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学外での実現場の訪問等にて教育の向上に取り組むことに期待する。
<p>(2) 学校運営</p> <p>○情報システム化に取り組み、業務の効率化を図っているか</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学生に関する情報管理システム、業務処理に関するシステムを構築しているか 2. これらシステムを活用し、タイムリーな情報提供、意思決定が行われているか 3. 学生指導において、適切に（学生情報管理）システムを活用しているか 4. データの更新等を適切に行い、最新の情報を蓄積しているか 5. システムのメンテナンス及びセキュリティ管理を適切に行っているか 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学生に関する情報管理システム、業務処理に関するシステムを包含したキャンパスプランを導入し、情報提供及び業務処理を行っている。 ● ペーパーレス化に向け、デジタル化を進めているが、情報発信の量と精度を高めていくことが課題。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 紙媒体を減らすべく、デジタル化を推進することを期待する。
<p>(3) 教育活動</p> <p>○資格・免許取得の指導体制はあるか</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 資格・免許の取得について、指導体制を整備しているか 2. 不合格者及び卒後の指導体制を整備しているか 	<ul style="list-style-type: none"> ● 授業科目への受験対策講座の取り組み、セミナー等の特別対策授業、加えて個別指導を行っている。 ● 学生間の基礎学力における能力差が年々顕著になってきており、資格によっては合格率が低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 資格によっては少人数で授業を実施し学生の理解度を把握することに努めてほしい。
<p>(4) 学修成果</p> <p>○就職率の向上が図られているか</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 就職率に関する目標設定はあるか 2. 学生の就職活動を把握しているか 3. 専門分野と関連する業界等への就職状況を把握しているか。 4. 関連する企業等と共催で「就職セミナー」を行うなど、就職に関し関連業界等と連携しているか。 5. 就職率等のデータについて適切に管理しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 就職率 100%を目標数値として取り組んでいる。就職関連授業を1年次から取り入れ1年後期では更に細分化して強化。 ● 担任と就職室の連携による就職支援体制の構築が成果を上げた。オンラインによる求人検索や応募の機会が増加している。 ● 就職関連のデータは適切に管理している。 	<ul style="list-style-type: none"> ● オンラインによる企業説明会や面接が増えるなど採用スタイルが変化していることへの対応が必要である。また、採用活動の早期化への対応をお願いしたい。
<p>(5) 学生支援</p> <p>○退学率の低減が図られているか</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中途退学の要因、傾向、各学年における退学者数等を把握しているか 2. 指導経過記録を適切に保存しているか 3. 中途退学の低減に向けた学内における連携体制はあるか 4. 退学に結びつきやすい、心理面、学習面での特別指導体制はあるか 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中途退学者の低減を図るため、年度、学年ごとに目標数値を明確化し、担任による個別面談を学生全員に実施している。 ● 入学者数、退学者数休学者数及びその理由・退学に至る経緯といった基本情報を整備している。また、担任に限らず複数の教職員で対応し、資格を有したスクールカウンセラーも配置している。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 副担当を決めるなど複数の教職員で対応されるのは良い取り組みである。 ● 行事を増やすなど学校の楽しさを伝えていくことに期待する。
<p>(6) 教育環境</p> <p>○教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 施設・設備・機器類等は設置基準、関係法令に適合し、かつ、充実しているか 2. 図書室、実習室など、学生の学習支援のための施設を整備しているか 3. 図書室の図書は専門分野に応じ充実しているか 4. 学生の休憩・食事のためのスペースを確保しているか 5. 施設・設備のバリアフリー化に取り組んでいるか 6. 手洗い設備など学校施設内の衛生管理を徹底しているか 7. 卒業生に施設・設備を提供している 	<ul style="list-style-type: none"> ● 施設・設備・機器類等は設置基準、関係法令に適合している。教室及び実習室などそれぞれの学科に則した施設・教育用具を整備している。 ● すべての教室に投影機器及びパソコンを整備している。また、オンラインによる授業や就職活動に対応できる貸出しパソコン等を整備している。 ● 施設・設備等の点検は定期的に専門業者と契約して適切に管理・整備している。 ● 施設の老朽化。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 長期修繕計画に基づき修繕を行ってほしい。

<p>か</p> <p>8. 施設・設備等の日常点検、定期点検、補修等について適切に対応しているか</p> <p>9. 施設・設備等の改築・改修・更新計画を定め、適切に執行しているか</p>		
<p>(7) 学生の募集と受入れ</p> <p>-----</p> <p>○高等学校等接続する教育機関に対する情報提供に取り組んでいるか</p> <p>1. 高等学校等における進学説明会に参加し教育活動等の情報提供を行っているか</p> <p>2. 高等学校等の教職員に対する入学説明会を実施しているか</p> <p>3. 教員又は保護者向けの「学校案内」等を作成しているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校の教育方針や特色、業界が求める人物像、教育内容、就職実績等を正確に伝えている。 ● 高校教員対象の説明会は、実施していないが直接高校へ来校し説明をしている。 ● 教員・保護者向けの学校案内を作成し、教育内容の情報提供を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高校生に対して、業界の魅力を分かりやすく伝えていくことを期待する。
<p>(8) 財務</p> <p>-----</p> <p>○学校及び法人運営に係る主要な財務数値に関する財務分析を行っているか</p> <p>1. 最近3年間の収支状況(消費収支・資金収支)による財務分析を行っているか</p> <p>2. 最近3年間の財産目録・貸借対照の数値による財務分析を行っているか</p> <p>3. 最近3年間の設置基準等に定め負債関係の割合推移データによる償還計画を策定しているか</p> <p>4. キャッシュフローの状況を示すデータはあるか</p> <p>5. 教育研究費比率、人件費比率の数値は適切な数値になっているか</p> <p>6. コスト管理を適切に行っているか</p> <p>7. 収支の状況について自己評価しているか</p> <p>8. 改善が必要な場合において、今後の財務改善計画を策定しているか予算の執行計画を策定しているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 関係法令を遵守するとともに、内部的な諸規程を整備し、学校運営を適切に行っている。 ● コンプライアンス、個人情報管理についても規程を整備し、適正に運用している。 ● ソーシャルメディア利用ガイドラインを作成し、周知徹底を行っている ● 法令遵守、個人情報管理については、日常的に注意喚起を図っているが、体系的な啓発や研修の機会が少ないため、今後研修機会をなるべく多くし、改善を図りたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 今後とも、必要な規程を新規に策定するとともに、既存の規程をしっかりと整理してほしい。
<p>(9) 法令等の遵守</p> <p>-----</p> <p>○学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか</p> <p>1. 個人情報保護に関する取扱方針・規程を定め、適切に運用しているか</p> <p>2. 大量の個人データを蓄積した電磁記録の取扱いに関し、規程を定め、適切に運用しているか</p> <p>3. 学校が開設したサイトの運用にあたって、情報漏えい等の防止策を講じているか</p> <p>4. 学生・教職員に個人情報管理に関する啓発及び教育を実施しているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ホームページで、自己評価を含む学校関係者評価を公開している。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 適正に運営しており、問題はない。
<p>(10) 社会貢献・地域貢献</p> <p>-----</p> <p>○国際交流に取り組んでいるか。</p> <p>1. 海外の教育機関との国際交流の推進に関する方針を定めているか</p> <p>2. 海外の教育機関と教職員の人事交流・共同研究等を行っているか</p> <p>3. 海外の教育機関と留学生の受入れ、派遣、研修の実施など交流を行っているか</p> <p>4. 留学生の受入れのため、学修成果、教育目標を明確化し、体系的な教育課程の編成に取り組んでいるか</p> <p>5. 海外教育機関との人事交流、研修の実施など、国際水準の教育力の確保に向け取り組んでいるか</p> <p>6. 留学生の受入れを促進するために学校が行う教育課程、教育内容・方法等について国内外に積極的に情報発信を行っているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 外国人留学生対象の「国際ホテルマネジメント科」を設置し積極的に留学生を受け入れているが、コロナ禍において入学者が激減した。 ● 海外の学校から交流の依頼があった場合は、積極的に受けている。2022年度は2か国(韓国・タイ)の学生との交流を図った。 ● 定期的に日本語学校を訪問するなどして募集活動と在籍者の報告を行い、信頼関係を築いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 海外留学制度の情報発信や学校で学ぶ留学生の様子や教育課程についての情報発信を行うことを望む。